

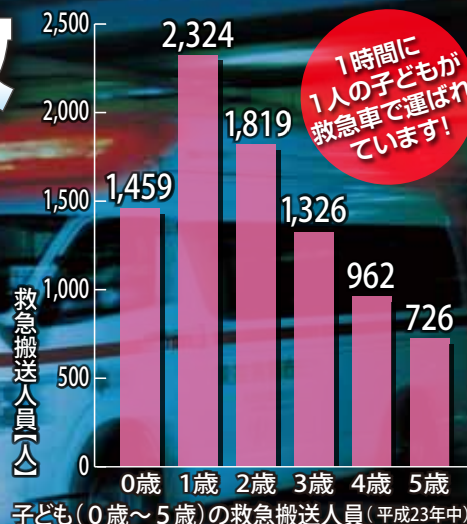


STOP!子どもの事故

家庭内などの身の回りで起きる事故により、東京消防庁管内で、5歳以下の子どもが年間約8,600人救急車で運ばれています。

本号では、特に5歳以下の子どもに多く発生している「窒息・誤飲」、そして生命を脅かす可能性の高い「おぼれる」事故についてお伝えします。

子どもの事故は、周囲の大人たちが注意を払い、対策を立てることで予防できることが多々あります。事故防止のポイントを知り、子どもを事故から守りましょう。



1時間に1人の子どもが救急車で運ばれています!

子どもの事故<1>



「窒息・誤飲」で毎年千人の子どもが救急搬送!



東京消防庁管内で、窒息や誤飲の事故により、毎年1,000人前後の子ども(0歳～5歳)が救急搬送されています。特に0歳児と1歳児で多く発生しています。

子どもは、生後6ヵ月頃から「物をつかむ」、つかんだら「口に入れる」行動が見られ、トイレトーパーの芯(39mm)を通る大きさのものなら、口の中に入れてしまい飲み込む恐れがあります。

危険性が高いものは何かを知っておきましょう。

窒息や誤飲するものは、食品が最も多く、玩具、タバコ、薬品と続いています。なかでも**ボタン電池**や**灯油**、**キャンドル・オイル**は、体の組織を壊したり肺炎を起こす危険があります。日頃から家の中の危険をチェックしましょう。



救急搬送された事故例

食パンをつまらせ...

自宅で子どもが食パンを食べている最中につまらせ、白目をむき苦しんでいたため、救急要請しました。(1歳男児・中等症)



タバコの入った灰皿の水を...

灰皿に入っていた水を1歳の男の子が飲んでしまったようだったため救急要請しました。(1歳男児・中等症)



ボタン電池の誤飲

自宅で、ボタン電池2個を飲み込んだため救急要請しました。(0歳男児・中等症)



傷病の程度について
中等症: 生命に危険はないが、入院の必要があるもの
重症: 生命に危険があるもの
重篤: 生命の危険が切迫しているもの



事故防止のポイント

❖食べ物年齢に応じた大きさや形状にして食べさせる。

成長段階に応じ、食べ物は適切な大きさに切る、つぶすなどして食べさせましょう。また、食事中は大きな声で呼ぶ等、子どもをびっくりさせるようなことはやめましょう。

歩きながらや寝ながら食べさせることもやめましょう。

❖部屋の整理整頓を心掛ける。

子どもがゴミや玩具などを飲み込まないように、日頃から部屋の整理整頓を心掛けましょう。

❖薬、電池、タバコなどは、子どもの目に触れない場所にしておく。

家の中は、子どもの目の高さで危険がないかチェックしましょう。



ご注意ください!
電池の誤飲の多くはボタン電池です。交換した後等のボタン電池は、子どもの手の届く場所に置かないようにしましょう。



窒息・誤飲が疑われるときは、すぐに救急車を呼ぶか#7119(救急相談センター)へ!

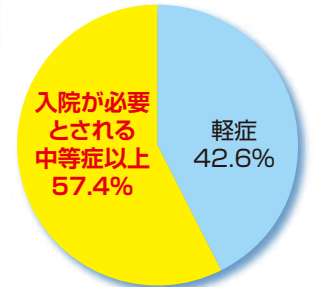
あぶない!!
子どもを日常生活の事故から守る!!

子どもの事故(2)



「おぼれる」事故で半数以上の子どもが入院?!

子ども(0歳～5歳)のおぼれる事故の
初診時程度割合(平成19年～23年)



入院が必要とされる
中等症以上
57.4%



「おぼれる」事故は、救急搬送された子ども(0歳～5歳)の半数以上が入院の必要な中等症以上で、生命を脅かす事故の可能性が高く、十分な注意が必要です。

5歳以下の子どもがおぼれる事故の多くは、浴室でおきています。

海やプールだけでなく家庭内でも「おぼれる」事故は多く、特に浴室での事故が多く発生しています。子どもは10cmの深さの水でもおぼれることがあります。なにより子どもから目を離さない事が大切です。



救急搬送された事故例

父親が居眠りして...

父親が子どもと入浴していたが、いつもより長く入浴していたので、母親が見に行くと父親が浴槽で居眠りしていて、一緒に入っていた子どもがおぼれていた。(9か月女児・重篤)



母親が目を離して...

母親が子ども2人と共に入浴していて、下の子どもを先にお風呂からあがらせ、5分後に浴室に戻ってくると、上の子が浴槽でおぼれていた。(4歳男児・重症)



事故防止のポイント

❖子どもをお風呂に入れている時、水遊びをさせている時は、決して目を離さない。

親がシャンプーをしている間に、子どもがおぼれる事故等も発生しています。子どもをお風呂に入れる時は、わずかな時間でも決して目を離さないでください。

❖浴室には、子どもだけで入れないようにしておく。

お風呂に水を張っている家庭では、子どもがお風呂に近づけないような環境づくりをしましょう。蓋をしても、のぞいたり、蓋の上に乗るなどして、落ちてしまう事があります。

❖川、海では、ライフジャケットを着用させる。

事故の未然防止に努めましょう。



「日常生活における事故情報」を東京消防庁のホームページに掲載しています。事故防止にお役立てください。

消防少年団に入ろう!

消防少年団は、消防の仕事や防災に関心のある小学生から中学生までの少年少女で結成されています。入団の方法や活動内容など、詳しくはお近くの消防署へお問合せください。

団員の声

わたしは、去年の4月に本所消防少年団員になって、消火器が使えるようになりました。それから、はしご車に乗ったり、夏にキャンプに行ったのが楽しかったです。今度は、応急手当が上手にできるようがんばります。 肥田 陽和(小学校2年)

保護者の声

上級生の団員さんに囲まれ、しっかり規律訓練する姿に成長を感じます。これからも楽しみながら防火防災の知識を身に付けていってほしいです。 肥田 美由紀



Miniコラム

震災時に住民が活用できる消火資器材『スタンドパイプ』とは?

首都直下地震など大規模な地震が発生した場合、同時多発する災害や倒壊建物などに道を阻まれ、災害現場に消防隊がすぐに到着できるとは限りません。その時は、地域住民が協力して消火にあたる必要があります。

いざという時、住民が活用できる消火資器材のひとつがスタンドパイプです。スタンドパイプは、道路上にある消火栓や排水栓に差し込み、ホースをつなぎ消火を行います。軽量で操作も簡単、消防車が進入できない道路の狭い地域や木造住宅密集地域でも近くの消火栓等を使って消火活動ができます。スタンドパイプは、地域の防災倉庫や学校などに設置が進んでいます。防災訓練などで、ぜひ使い方を覚えてください。



スタンドパイプとホース



消火栓に差し込む



スタンドパイプとホースをつなぐ



放水開始

東京版 救急受診ガイド

ご自身の症状に応じた質問に答えることで、病気やけがの緊急度や受診する科目をパソコンや携帯電話などで確認できるサービスを東京消防庁ホームページで提供中です。

電話での相談は 東京消防庁 救急相談センター #7119

携帯電話はこちら

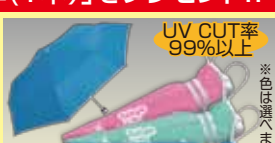
スマートフォンはこちら

23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

お楽しみ プレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で119名様に「東京消防庁オリジナル晴雨兼用UVカット折りたたみ傘(1本)」をプレゼント!!

<応募方法>ハガキに ①住所②氏名 ③年齢④性別⑤職業⑥広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。



〒100-8119 (住所不要) 東京消防庁広報課 「広報とうきょう消防」編集担当

<締切>平成25年6月10日(月)必着 (応募はお1人様につき1枚とさせていただきます。)

<当選発表>プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

UV CUT率 99%以上 ※色は選べません。

※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選及びアンケート集計事務にのみ使用させていただきます。前号(第8号)プレゼントコーナーへのたくさんのご応募ありがとうございました。

東京消防

検索



東京消防庁ホームページ
http://www.tfd.metro.tokyo.jp

東京消防庁
ソーシャル
メディア



[Facebook]
http://www.facebook.com/TokyoFireDepartment
[Twitter]
http://twitter.com/Tokyo_Fire_D

東京消防
モバイル
ホームページ

